

みかん

香我美小学校だより 第18号

令和7年10月6日

校長 岡崎 恵子

10/2(木) 選書会「本屋 コッコ・サン」

「朝準備をするので図書委員会さんお願いします。」の声かけに、図書委員を中心にたくさんの5,6年が体育館に集まり、15分程度で選書会の準備が完了しました。並んだ本は、1000冊以上。

「物語」「科学」「キャリア教育」「絵本」「生き方」「スポーツ」等本の種類も豊富です。「読んでみたいなあ」「この本見て!!おもしろそう!」「大谷選手の本やあ」「図工の本はどこかなあ」など、一人一人が思いをもち、つぶやきながら読みたい本を選んでいました。中には読みふけってしまう子どもも。新たな本に出合い、小さな声で語り合う子ども達の姿が、体育館にやさしい風を吹かせていました。



選書会後の片付けは6年生。丁寧に手際よく片付ける姿はやっぱり頼もしい!



中庭のベンチで選書会の「進行」や「あいさつ」の準備をしている4年生2人がいました。代表として責任を果たそうとする姿。考動ですね!!



“読書は好きですか?” (今年度の全国学力・学習状況調査の質問)

香我美小の回答は「好き、まあまあ好き 86%」〈全国 69.7% 高知県 71.3%〉でした。

「読書をする」ということには、「考える力」「想像力」「言葉の力」「知識・教養」「発見」「ストレス解消」等、豊かな学びの土台、生きる力を育んでいくと言われています。本の世界に夢中になると集中力が身に付くだけでなく、様々な登場人物の気持ちや行動に触れることで、共感力や多様な価値観を理解する力も育まれます。全国・高知県を大きく上回る読書好きは、これからの財産になることでしょう。

「読書の秋」。ご家族で読書の時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。